

平成26年度宇宙開発利用に関する戦略的予算配分方針の
フォローアップのための宇宙科学・探査部会による事業評価について

平成25年10月4日

平成26年度宇宙開発利用に関する戦略的予算配分方針のフォローアップとして、宇宙科学・探査部会として以下のとおりコメントを中心とした評価を実施する。

1. 評価対象

ヒアリングを行う事業（6事業）・・・別紙

平成26年度概算要求における宇宙関係予算に登録されている事業のうちの宇宙科学関連事業。

2. 評価要領

事業の評価は、ヒアリング及び「資料4 宇宙科学研究所（ISAS）提出資料」に基づき行う。

（1）宇宙基本計画の基本的な方針である「宇宙利用の拡大」、「自律性の確保」の視点から評価を行う。

○宇宙利用の拡大：宇宙の利用によって、産業、生活、行政の高度化及び効率化、広義の安全保障の確保、経済の発展を実現すること。即ち、社会問題の解決の手段としての宇宙利用がされているか。

○自律性の確保：民需確保などを通じた産業基盤の適切な維持及び強化を図ることにより、我が国の自律的な宇宙活動のための能力を保持すること。即ち、衛星を自ら開発し、自力で打ち上げる能力を国内に保持し、国として宇宙へアクセスする能力を保持し続けることに貢献しているか。

（2）学術としての宇宙科学・探査については、ISASを中心とする理学・工学双方の学術コミュニティの英知を結集し、コミュニティのボトムアップの活力をそぐこと無く推進することとされている点を考慮して評価する。多様な政策目的で実施される宇宙探査については、外交・安全保障、産業競争力の強化、科学技術水準の向上等様々な観点から評価する。

（3）評価コメント

宇宙科学・探査部会委員は、別紙の評価コメント欄に事業の評価や実施の際の留意点等を、記入する。

(別紙)

戦略的予算配分方針のフォローアップのための評価表（宇宙科学・探査部会）

- ・ 要求額 （ ）内は平成25年度予算額
- ・ 枠 無印：要求総額、○：優先課題推進枠

No.	事業名	要求総額 (億円)	枠	評価コメント
1	水星探査機 Bepi Colombo	5.4 (6.4)		
2	小型科学衛星シリーズ	67 うち 18 (26)	○	
3	第 26 号科学衛星 (ASTRO-H)	95 (37)	○	
4	学術研究・実験 等	36 (36)		

No.	事業名	要求総額 (億円)	枠	評価コメント
5	軌道上衛星の運用（科学衛星）	18 (17)		
6	宇宙科学施設維持	23 (21)		

<自由記述欄>